

日本発の創薬技術・新薬のシンポジウム

第9回 新たな創薬パラダイムの創出

日時 2018年1月12日(金) 13:00~17:30

参加費
無料

場所 東京大学医科学研究所1号館講堂(東京都港区白金台)

主催 特定非営利活動法人バイオインフォマティクス・ジャパン
東京理科大学発 特定非営利活動法人システム薬学研究機構

- 13:00~13:10 はじめに
金久 實(バイオインフォマティクス・ジャパン、京都大学化学研究所)
- 13:10~14:00 「RNAを標的としたアカデミア創薬」
萩原 正敏(京都大学大学院医学研究科)
- 14:00~14:50 「モデル動物としてのコモンマーモセット
~非遺伝子改変モデルからゲノム編集モデルまで~」
佐々木 えりか(公益財団法人実験動物中央研究所)
- 14:50~15:20 休憩
- 15:20~16:00 「経口AMPA型グルタミン酸受容体拮抗薬ペランパネルの創薬研究」
花田 敬久(エーザイ株式会社 メディカル本部)
- 16:00~16:40 「末梢性 μ オピオイド受容体拮抗薬スインプロイクの創薬研究」
金政 利幸(塩野義製薬株式会社 創薬疾患研究所)
- 16:40~17:20 「選択的PPAR α モジュレーター(SPPARM α) パルモディアの創薬研究」
安部 一豊(興和株式会社 東京創薬研究所)
- 17:20~17:30 おわりに
寺田 弘(システム薬学研究機構、新潟薬科大学)

参加申込み <https://www.bioinformatics.jp/ja/register.html>

お問い合わせ バイオインフォマティクス・ジャパン事務局 npo@bioinformatics.jp